

総合1位
94票

●歴史（名所・旧跡）部門

1

竹田城跡に伝わる鏡石と不思議な歌の伝承

「日本名城100選」にも選定されている全国屈指の山城「竹田城跡」が見事、総合でも1位となりました。文禄年間から慶長の初期(1600年頃)に築かれた豪壮な石垣が残るのは不思議というより奇跡!? 南千畳にある大きな鏡石はさわると幸運が訪れる、口コミで人気があがっています。また、城の水源を示しているのではないかといわれる不思議な歌も地元で伝えられています。

【所】朝来市和田山町竹田



●伝承・伝説部門

アメノヒボコの但馬開拓

瀬戸の岩戸を切り開いて、泥海だった但馬の地を耕地にしたというアメノヒボコ伝説。但馬開拓の祖神、土木の神様として、出石神社にまつられています。但馬の成り立ちを考える上で、伝え継いでいきたい神話です。

【所】豊岡市出石町宮内(出石神社)



2

3 不思議な深海魚「ノロゲンゲ」

地元で消費されるため、幻の魚とも呼ばれています。トウロ、ドギ、ノメ、グラ、グベと、地域によって呼び名が変わり、正式には「ノロゲンゲ」といいます。底曳網で水揚げされる深海魚で、冬の珍味。コラーゲンたっぷりの白身魚で、山陰海岸を代表するご当地食材です。【所】日本海沿岸



すまし汁

今企画を行うにあたり、私たちの知らない但馬がまだまだあると感じました。但馬の風土、歴史、文化、人柄などが培った地域資源はたくさん眠っています。今後もT2は但馬の魅力を再発掘し、情報発信していきます。ぜひT2を片手に七不思議めぐりにでかけ、但馬の不思議を感じてください。

T2読者が
選ぶ!!

投票総数 339通!!

たくさんのご参加
ありがとうございました

●食文化・風習部門

歴史・自然・食・奇祭・パワースポット
この春は但馬で「七不思議」めぐり!

「(財)但馬ふるさとづくり協会」
設立15周年を記念し、但馬の新たな魅力発見、観光資源の掘り起こしをテーマに募集した「新・但馬の七不思議」。今号は読者の方から投票いただいた選定結果を大発表します。

投票総数は3339通、ノミネート38項目の内、各部門で得票数の多かった項目から選定。選ばれたものは

この土地ならでは、但馬ならではの項目が選ばれました。

今企画を行ったにあたり、私たちの知らない但馬がまだまだあると感じました。但馬の風土、歴史、文化、人柄などが培った地域資源はたくさん眠っています。今後もT2は但馬

新・但馬の七不思議 選定結果を大発表!!

山陰随一!! 7,000m²、総延長500mの藤の花が艶やかに咲き誇る

【期間】4月下旬～5月中旬 【時間】8:00～18:00 【入場料】大人300円
【問】大町公園管理組合 TEL.079-670-1636 <http://oomachi.info/>
【問】和田山町観光協会 TEL.079-672-4003

アクセス
マップ



朝来市和田山町
白井大町藤公園 藤まつり

山陰海岸ジオパーク



●神社・寺院部門



あわが 粟鹿神社の七不思議

但馬一の宮、延喜式に定める明神大社である粟鹿神社。勅使門の鳳凰の彫刻が毎夜鳴くので、首を切り落とすと鳴かなくなったり。御手洗の池に木橋をかけ、その上に俵を置いてお祈りすると必ず雨が降った。玉の井水は枯渇したことがないなど、七不思議が残っています。

【所】朝来市山東町粟鹿

●祭り・民俗芸能部門



みょうが お茗荷祭り

但馬の七不思議と、地元でいわれてきた「お茗荷祭り」がランクイン。毎年、2月11日の早朝に面沼神社で行われ、ミョウガの形・色・光沢などで、その年の豊凶を占う奇祭です。2月の寒い時期に、なぜミョウガが咲くかはよく分かっていません。芽がまっすぐ伸びていると豊作とされています。

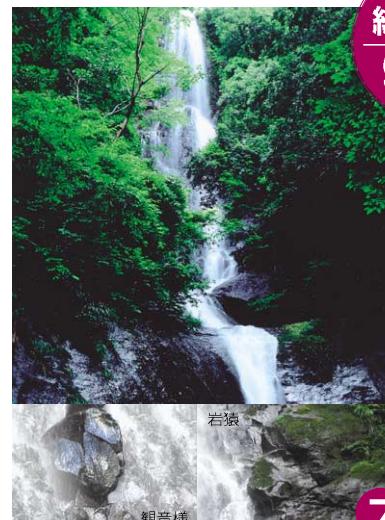
【所】新温泉町竹田(面沼神社)

●生物・植物部門



左巻きのヒダリマキガヤ

明治の新政府で活躍した北垣国道の旧邸宅内にある「ヒダリマキガヤ」は、樹高約26メートルと日本最大を誇ります。同種は日本で4カ所のみといわれ、カヤの木としても西日本最大級です。通常カヤの種子は直線に筋がありますが、ヒダリマキガヤは左巻きの波紋になっていることから、その名が付きました。【所】養父市能座



総合2位
92票

番外編

得票数の多かったものを選定

総合3位
70票

地球磁場の逆転が発見された玄武洞

第四紀における地球磁場の逆転が世界で初めて発見された場所。プレートテクトニクス説の成立に大きく寄与した。【所】豊岡市赤石 玄武洞公園

千年の幸せ…、大カツラの巨木

和池、野間、兎和野に大カツラがあり、3本巡ると、千年の幸せが訪れるという不思議。【所】香美町村岡区

まるおだき 仏像が見え隠れする「猿尾滝」

日本の滝100選に選ばれ、上下2段の滝からなる落差約60メートルの大瀑布。落差約21メートルの「下段の滝」が、猿の尾に似ていることが名前の由来です。滝の岩肌にご利益のある仏像が見え隠れしていると謂頤になっている。第1回 兵庫県ボランティアガイド第1位のガイドさんの説明が聞けるのも魅力となっています。(※ガイドは要予約／(問)香美町村岡観光協会 0796-94-0123)
【所】香美町村岡区日影

●自然(奇勝・名勝)部門

竹中司法書士事務所

●不動産登記 ●商業・法人登記 ●相続 ●裁判事務



司法書士・行政書士 司法書士 中田 治子
竹中 博司 司法書士 松岡 英樹

TEL. 0796-23-4111

FAX. 0796-23-4161

MAIL. takenakasihousyosi@sage.ocn.ne.jp

養父市 花めぐり

ケサカ桜公園
(養父市畠)



ミズバショウ公園
(養父市大屋町加保)
見頃:4月中旬～5月上旬

(問)やぶ市観光協会 TEL.079-664-1555
<http://www.yabu-kankou.jp/>



樽見の大桜
(養父市大屋町樽見)